

福祉文教常任委員会協議会 説明資料

令和6年8月8日

大磯町立幼稚園認定こども園移行事業の現状について

資 料

- | | | |
|-----------------|------------------|---|
| (1) 整備スケジュールの延長 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 |
| (2) 整備費用の高騰 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 |

子育て支援課

大磯町立幼稚園認定こども園移行事業の現状について

事業を取り巻く社会情勢が大きく変動しています。認定こども園の設置運営事業者である社会福祉法人真澄児童福祉会から、整備スケジュールや整備費用に対する協議の打診を令和6年6月に次のとおり受けましたので、現状の報告をいたします。

(1) 整備スケジュールの延長

- ・「建設業界の働き方改革」（時間外労働の上限規制、4週8休）
- ・「能登半島地震」による工事の集中（資材・人材の不足）

【現状】

年度	R6			R7			R8	
月	8~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	
工程	設計・開発協議等 (8ヵ月)			入札	園舎新築工事 (11ヵ月)			開園工事

1年程度延長の可能性

【見込み】

年度	R6			R7			R8			R9		
月	8~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6
工程	設計・開発協議等 (8ヵ月)			入札	園舎新築工事 (23ヵ月)						開園工事	

(2) 整備費用の高騰

- ・整備費用の高騰（物価や人件費の高騰）
令和4年度の事業応募時から約25%増（事業者試算）

事業用地の状況

大磯幼稚園用地測量調査業務委託 → 事業用地の境界確定が完了（令和6年6月）

事業用地の開発事前相談（開発許可の必要性） → 平塚土木事務所（検討中）